

超速硬

高強度

無収縮

超速硬無収縮モルタル

マンノール

ハイ・ガラスター

(コテ塗り用)

荷姿

- 色:セメント色
- 25kg袋入り
- プレミックス粉体

注意

- 練り置き後の使用は避け、可使時間以内に施工できる量だけ混練してください。気温により硬化時間が変化する場合があります。
- 使用施工は汚れ、ホコリをよく取り除いてから施工してください。
- 5℃以下での施工は避けてください。

特性

- 20分で硬化し、60分で実用強度 ※気温20℃の場合
- 材令28日で50N/mm²以上の高強度
- 収縮がなく、作業性に優れています
- スピード施工、工期短縮に最適

用途

- ◆ 既設コンクリート等の床面補修
- ◆ 各種基礎や下地調整
- ◆ 高強度を必要とする補修箇所
- ◆ 各種緊急工事、復旧工事、補修工事

※アルミ建材への使用は絶縁養生をお勧めします。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1010008
放散等級区分	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/



■ 注意事項

取扱い上の注意

- 取扱い時は、必ず保護具(保護手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用してください。
- 取扱い時は、換気の良い場所に行ってください。
- 取扱い後は、うがい、手洗いを充分に行ってください。
- 取扱い後は、使用した工具類を早めに水洗いしてください

応急処置

- **目に入った場合:**直ちに多量の水で洗顔し、医師の診断を受けてください。
- **皮膚に付着した場合:**直ちに水で洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- **誤飲した場合:**多量の水を飲ませ吐かせた後、医師の診断を受けてください。

保管上の注意

- 粉体は吸湿性が有りますので湿気厳禁で保管してください。

その他の注意事項

- 輸送時、落下、転倒、破損等が無いように荷崩れの防止を行ってください。
- 破棄する場合は、都道府県条例に基づいて処理してください。
- 粉体が混合した配水は、中和、希釈等を行ってください。
- ご使用前に安全データシート(SDS)をご確認ください。

使用方法

1. 施工箇所の汚れや埃等をできるだけ取り除いてください。
2. 下地の状況を考慮し、吸水調整材などを塗布します。
3. 粉体と水が均一に混ざるよう充分混練してください。
4. 可使用時間に注意をし、施工箇所へ塗付ます。
5. 特に接着力を高める場合は、アクリット3倍液にて混練してください。

標準調合

タイト・グラスター	水	練り上がり量
25kg袋	3.4kg	約12.5ℓ

1m²当りの使用量

タイト・グラスター	水	練り上がり量
80袋(2000kg)	272kg	約1000ℓ

性能試験

試験配合・・・ W/粉体・・・ 13.6% 試験温度・・・ 室温 20°C

	試験方法	試験結果		
凝結時間	JIS R 5201	始発:17分 終結:20分 可使用時間:約10分		
圧縮強度	JIS R 5201	材令	圧縮	曲げ
		60分	26.76	6.13
		2時間	35.76	6.41
		1日	47.63	6.69
		7日	52.07	7.07
28日	55.90	7.30		
膨張収縮 (無収縮性)	JIS A 6202 膨張材のモルタルによる膨張性試験	収縮しない		
ブリージング率	JHS 312 無収縮モルタルの品質管理	0.0%(混練直後)		

吸水試験

	試験前質量 (g)	吸水量(g)				48時間後の 吸水率(%)
		1時間	5時間	24時間	48時間	
タイトグラスター コテ塗り用	552	10	14	19	20	3.62

※ 試験方法はJIS A 1171 に準じる。

透水試験

	透水量(mL/h)
タイトグラスター コテ塗り用	0.1

※ 試験方法はJIS A 6916 に準じる。

アクリット3倍液を使用した際の試験結果

モルタルの調合及び性状

粉体 (kg)	アクリット3倍液		粉体/アクリット3倍液 (%)	フロー値 (mm)
	水(kg)	アクリット(kg)		
25	2.3	1.1	13.6	166

強度試験

	曲げ強度(N/mm ²)			圧縮強度(N/mm ²)		
	2時間	7日	28日	2時間	7日	28日
アクリット3倍液 練り	9.97	11.47	12.31	41.32	57.19	62.57

接着力試験

材令	①		②		③		接着力 平均
	接着力	破壊状況	接着力	破壊状況	接着力	破壊状況	
材令 7日	2.73	A:100%	3.02	A:100%	2.01	A:100%	2.59
材令 28日	2.73	A:100%	3.24	A:100%	3.00	A:100%	2.99

※ 試験方法はJIS A 6916 に準じる。 接着力単位 N/mm² 試験条件 下地:コンクリート平板、塗厚 5mm 破壊条件 A: 下地コンクリート擬集破壊
試験機: 建研式接着力試験機

セメント混和・助材総合メーカー

株式会社 マニール
<http://www.manol.co.jp/>

本社・東京営業所 / 〒120-0047 東京都足立区宮城2-4-16 TEL.03(3927)1331 FAX.03(3927)1334
 福島営業所 / 〒960-8075 福島県福島市下野寺字遠原 3-2 TEL.024(591)1131 FAX.024(591)1127
 盛岡営業所 / 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ 2-1-17 TEL.019(641)1131 FAX.019(641)1332
 大阪営業所 / 〒535-0005 大阪府大阪市旭区赤川 2-1-26 TEL.06(6927)3132 FAX.06(6927)3130

ISO9001:2008 本社、東京工場、福島工場、認証取得

特約店